

講師（新基準）養成コースについて

<資格分類>

一種：講師会に参加し、資格などに関する決めごとをする

資格を活用して、グループ勉強会を指導することができる

市民講座などで学会公認講師を名のり、SATを普及することができる

（条件）上級ヘルスカウンセラー以上、ソーシャルスキルトレーナー、GHC

二種：一種の内容に加え、資格研修セミナーの講師を担当する

（条件）特級ヘルスカウンセラー、ソーシャルスキルトレーナー、GHC

共通項

セラピーの技法は上級以上のレベルを習得する

知識を話すことができる

要求されるレベルと研修方法

一種：グループでの研修

- ・研修課題を自己でまとめ、資料を示しながら説明することができる

- ・研修内容ごとに合格して次のステップに進むので、不合格の場合は次の研修日まで
に再受講をして合格すること

※並行してセミナーでのスーパーバイザー研修を必須とする

二種：一種取得後、個別での研修

- ・研修課題について、セミナー資料を用いて説明することができる

※実践（セミナー、講師会研修など）を含む研修を必須とする

<応募資格>

一種：中級ヘルスカウンセラー以上

※講師資格取得までに、上級ヘルスカウンセラー以上、ソーシャルスキルトレーナー、

GHC、スーパーバイザー資格を取得することを必須とする

二種：一種資格を取得していること

※講師資格取得までに、特級ヘルスカウンセラーの資格を取得することを必須とする

<取得単位>

1単位（半日～1日） 合計 16単位（再受講除く）

<日程>

1～2回／月程度、平日または祝日開催予定 ※日程については未定

<研修費用>

一種：1単位 13,000円（14,300円 税込）

13,000円（14,300円 税込）1単位×16単位=208,000円（228,800円税込）

※再受講にかかる研修費用は1単位 13,000円（14,300円税込）とする

二種：150,000円（165,000円 税込）

※研修費用は一種、二種それぞれの研修開始前に、原則一括で支払うものとする

<研修内容>

	単位	研修課題
①	1	講師の心構え、論理的思考や直感力を身につける
②		SAT 基礎理論（キメラ理論、心の本質的欲求、脳の仕組み、感情に関するホルモンなども含む）
③	1	コミュニケーションスキル：SAT の基本姿勢 （リスニング、アサーション、ネゴシエーション）
④	1	遺伝的気質
⑤	1	遺伝的気質を踏まえたコミュニケーション
⑥	1	複合気質（ADHD・ASD）
⑦	2	心理チェックリスト（13項目）の意味、評価基準、基準値、理想値、関連付け
⑧	2	疾病チャート（神経系・免疫系・内分泌系の関連について、SAT 療法で取り扱う頻度の高い疾患について）、検査データの意味するもの
⑨	1	ヘルスコーチング（チャート：構造についての説明）
⑩	2	自己イメージ法、身体感覚化法（風景法、比喩法、心の声法）、光イメージ法、代理顔表象法、光景イメージ法、問題解決療法、情緒安定化療法、情動認知行動療法、あるがまま法などの技法 ※意味や効果（全体と各質問）についての説明
⑪	2	宇宙素粒子イメージ法、進化期・祖先期・幼少期療法、問題行動変容法などの技法 ※意味や効果（全体と各質問）についての説明
⑫	1	グループ系の内容 グループカウンセリングとは（目的、グループダイナミクス、ラポール、呼吸法・筋弛緩法などのリラクゼーション法など）
⑬	1	卒業検定

※参考文献：SAT 療法、SAT 法を学ぶ、セミナーテキストなど

但し、旧基準で講師資格を取得したものについては、この限りではない。